

プログラム名	ろう石ハンコ	活動時間 60～90分
概要	<p>○ろう石を加工して、ハンコ作りを楽しむ。</p> <p>○ろう石の歴史や活用について知り、ろう石細工の体験を通して地域の産業について学び、その持続と発展について考える。</p> <p>○最大人数 70人程度（活動場所により要相談）</p> <p>○雨天時の活動として設定できる。</p> <p>○エコバッグづくりと並行活動が可能。</p> <p>■1つ 250円</p>	
ねらい (SDGs)	 	<p>○地元の文化について触れることで質の高い教育につなげていく。ものづくりを通して産業の基礎を学ぶ。</p>
準備物 (服装など)	<p>○教育センター・・・ろう石、カットボード、新聞紙、テープ カーボン紙、下書き用紙、筆記具、 彫刻刀（貸出用 100セット）</p> <p>○研修団体・・・彫刻刀、軍手</p>	
研修の流れ	<p>○集合場所に整列（団体引率者の指導）</p> <p>○机やイスの準備（センター職員の指示）</p> <p>○活動についての説明（センター職員）</p> <p>○活動開始/終了</p> <p>○片付け</p>	
研修場所	<p>集合場所</p> <p>活動場所に同じ</p>	<p>活動場所</p> <p>○屋外・・・無し</p> <p>○屋内・・・1研、3～5研 視聴覚室 キャンプ場ロッジ</p>
研修生への留意点	<p>○彫る文字は1～2文字が好ましい。</p> <p>○【陰刻】と【陽刻】を選んで作成する。（裏面参照）</p> <p>○彫刻刀を扱う際、ろう石を押さえる手は軍手を着用する。</p> <p>○彫刻刀の刃先の前方に、ろう石を押さえる手を置かない。</p> <p>○彫刻刀は、自分から奥に向かって彫るようにする。</p> <p>○周囲に十分注意して活動および道具の管理をする。</p>	

引率者への
留意点

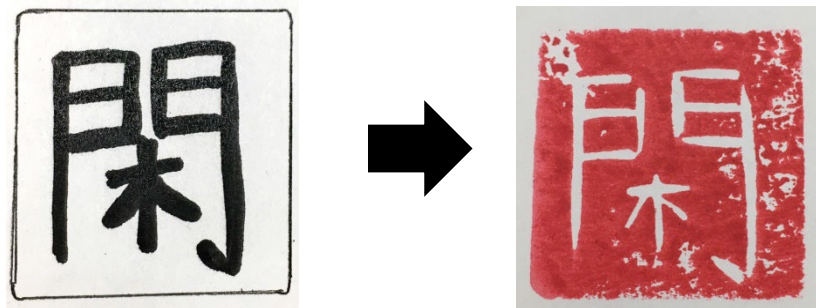
○事前準備

- ・事前学習の時間がある団体は、あらかじめデザインを決めおくと、当日の活動がスムーズになる。
- ・彫刻刀と軍手を持ってくるように周知する。
※センターに貸出用彫刻刀があります。(数に限りあり)

○研修当日

- ・集合場所に整列する。
(活動開始時刻に整列が完了している状態)
- ・机やイスの設営をする。
- ・センター職員が活動についての説明をする。
ろう石とは？
陰刻と陽刻とは？
それぞれの下書きについて
下書き用紙、カーボン用紙の使い方
彫り方、彫刻刀の扱い方
道具の配布
- ・活動開始/終了
※研修生への留意点を参照
- ・片付け
- ・終わりのあいさつ

○陰刻（文字部分を彫る方法）



○陽刻（文字部分以外を彫る方法）

